

H167-210-218 斜め模様のショルダーバッグ

<2021A/W>

この作品はレシビ6枚です(6-1)



デザイン/越膳夕香

☆でき上がり寸法 幅約25cm、深さ約12cm、マチ約5cm

☆使用糸 エレザ(9.5m巻)

使用色	使用量
黒(No.8)	1.5玉
白(No.1)	0.9玉
ベージュ(No.2)	0.9玉

☆副資材

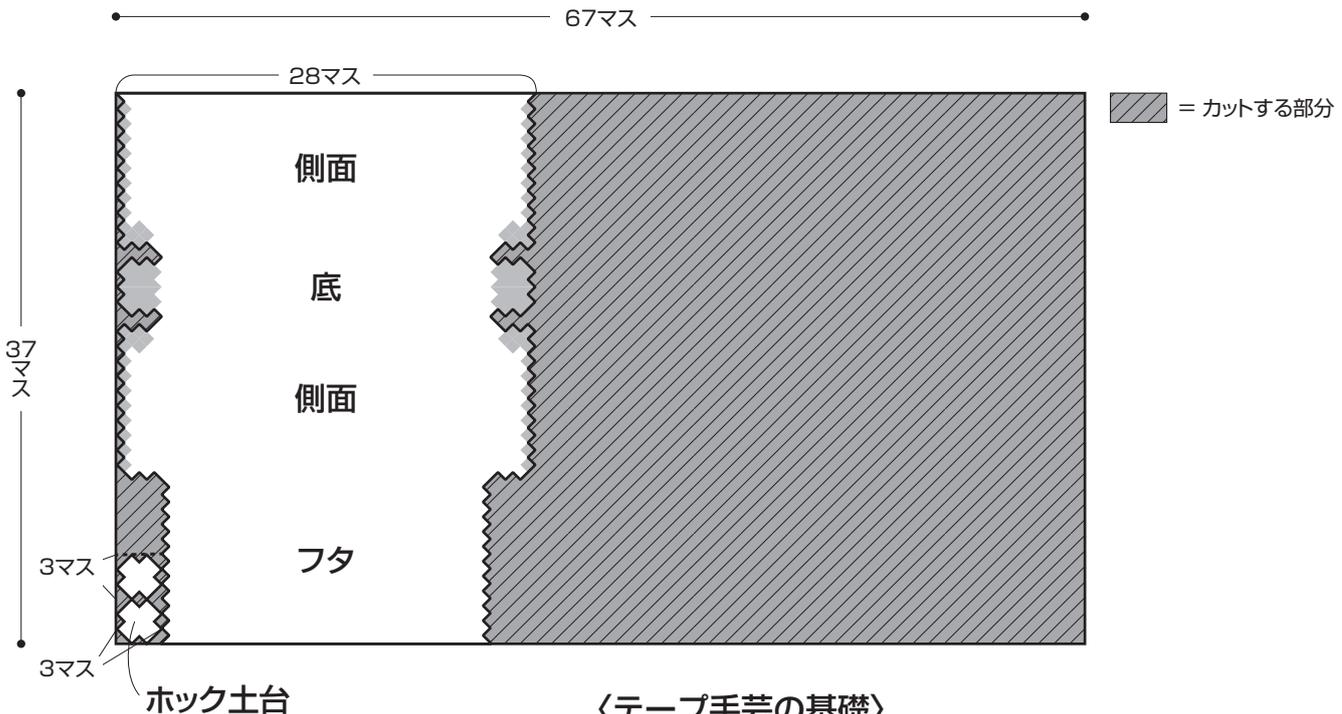
バイアスネット(H200-448-2)黒…1/2枚
マグネット付丸型ホック18mm(H206-041-3)アンティーク…1組
バッグ用チェーン(H210-590-013)…1本

☆用意するもの

クラフトハサミ(H420-001)、テープ手芸用両面テープ(H204-514)
メジャー、ペンチ、縫い糸(黒)、縫い針

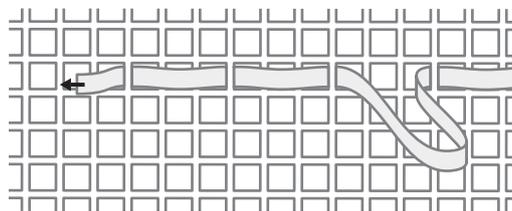
1 ネットをカットします

ネットカット図(6-2)を参照しながら、下図のようにネットをカットします。



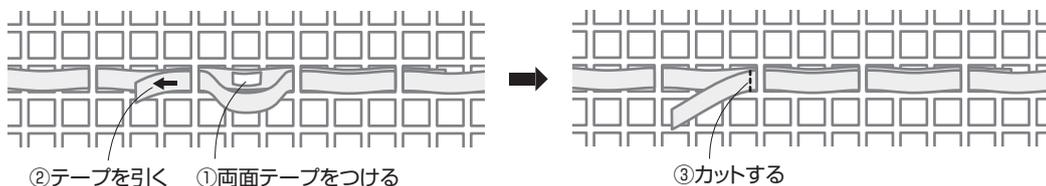
〈テープ手芸の基礎〉

エレザには表裏があります。レザーの面が表に出るように通し、ネットを2~3回拾ったら、テープをまっすぐ引きます。伸縮性があるので、たるまない程度に引き、強く引っ張らないようにします。また、無理に引くとネットが切れる場合があります。通しにくいところは、付属のテープ手芸用とじ針の使用をおすすめします。



始末の仕方

通し終わりは2~3回重ねて通し、両面テープをつけ、根元でテープをカットします。

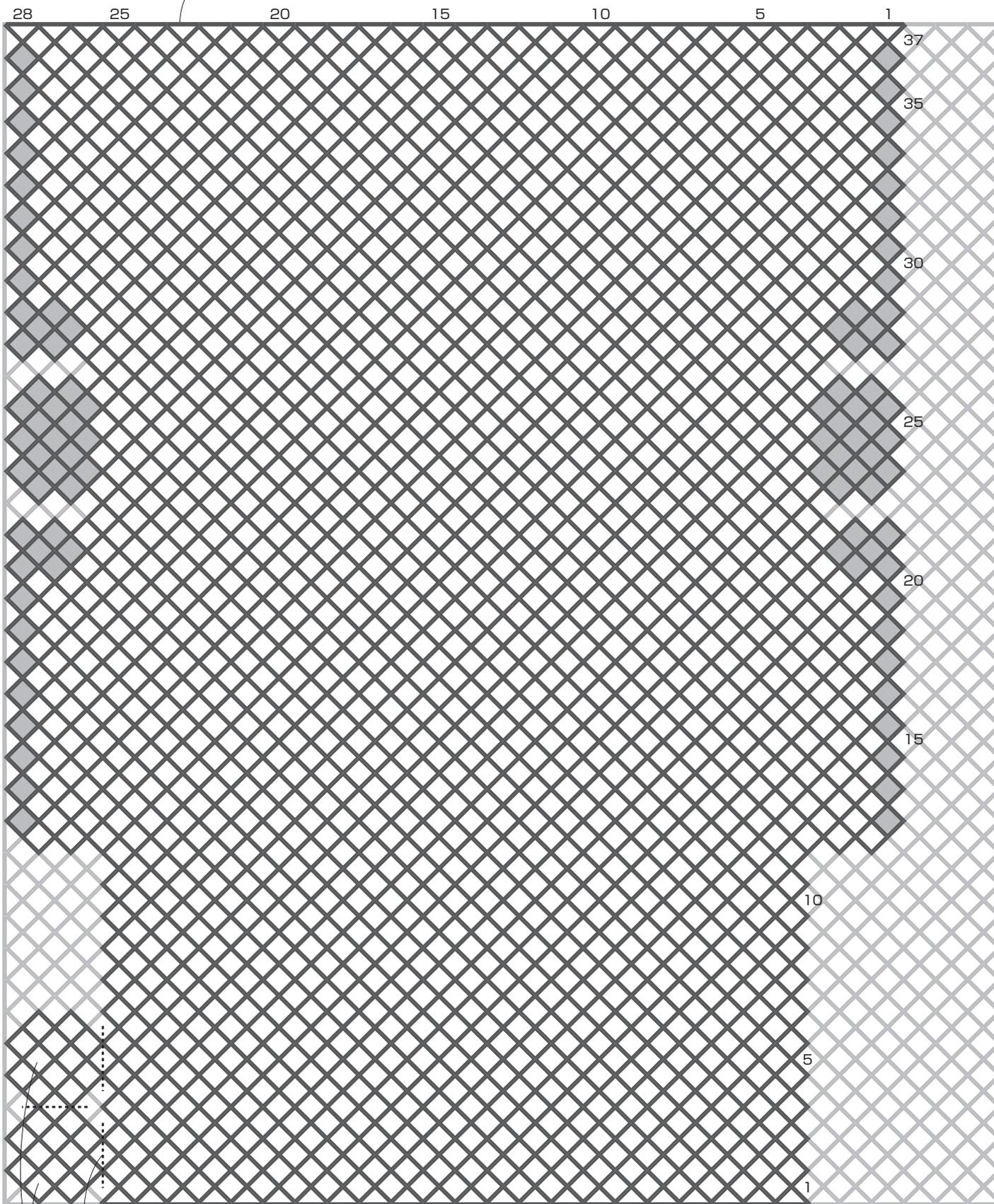


ネットカット図

-  = ネット重なり部分
-  = カットする部分

本体(1枚)

上下の端はカットせずに残しておく



カットする

ホック土台

2 テープをカットし、ネットに通します

テープを指定の長さ・本数にカットします。
 テープ手芸の基礎(6-1)を参照しながら番号順に通します。
 側面のテープは継ぎ足しながら通します。
 通し終わったテープの端に約1cmにカットした
 両面テープをつけ、新しいテープを重ねます。
 テープのつなぎめはネットの後ろの
 目立ちにくいところにくるようにします。
 テープの端には両面テープをつけてカットし、始末します。

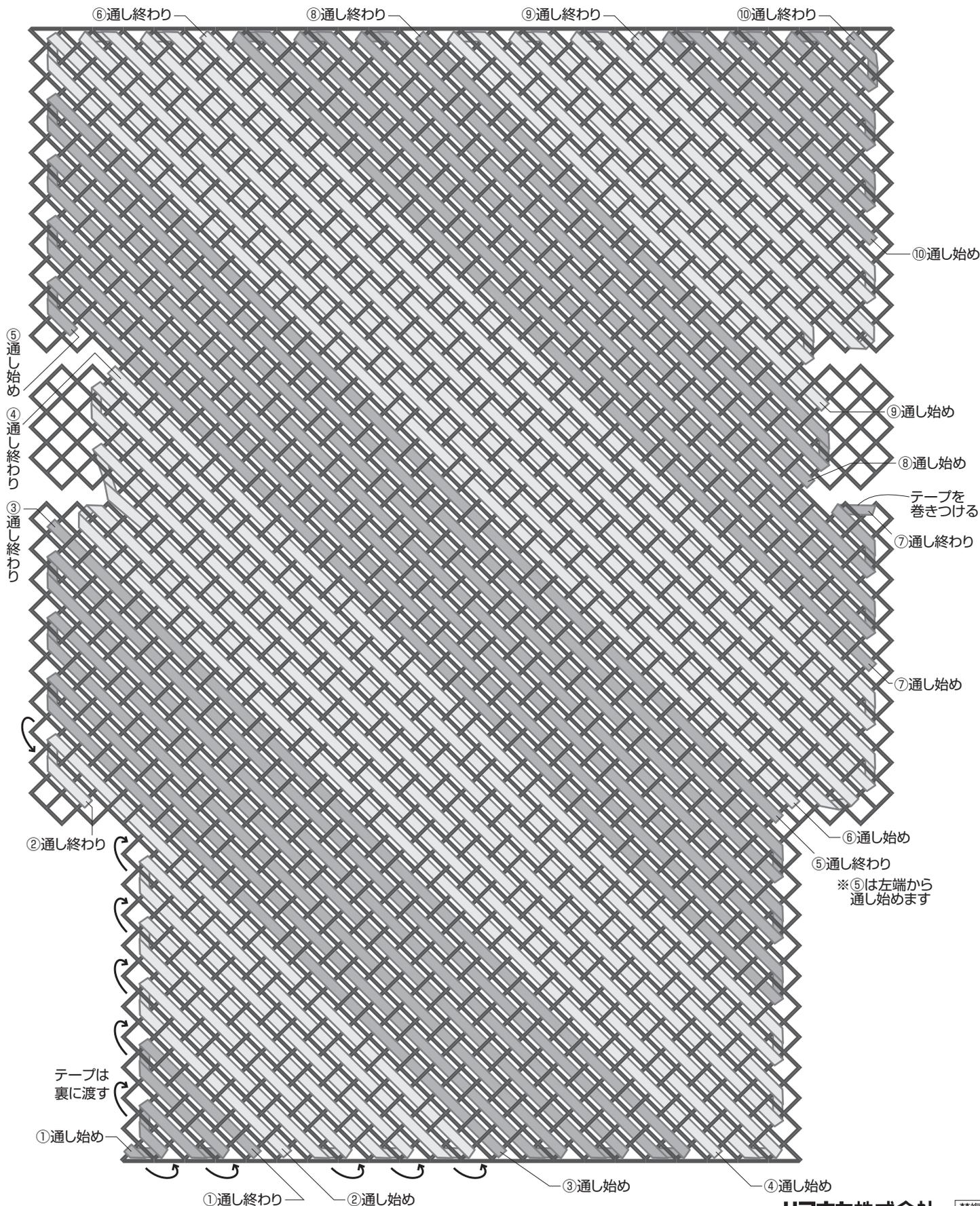
■ = ベージュ ■ = 白

テープカット数

H167-210-218(6-3)

ベージュ	① 30cm×1本	白	② 110cm×1本
	③ 210cm×1本		④ 135cm×2本
	⑤ 145cm×2本		⑥ 140cm×2本
	⑦ 140cm×1本		⑨ 120cm×1本
	⑧ 80cm×1本		
	⑩ 65cm×1本		

テープ端の始末の
 仕方は(6-1)参照



テープカット数

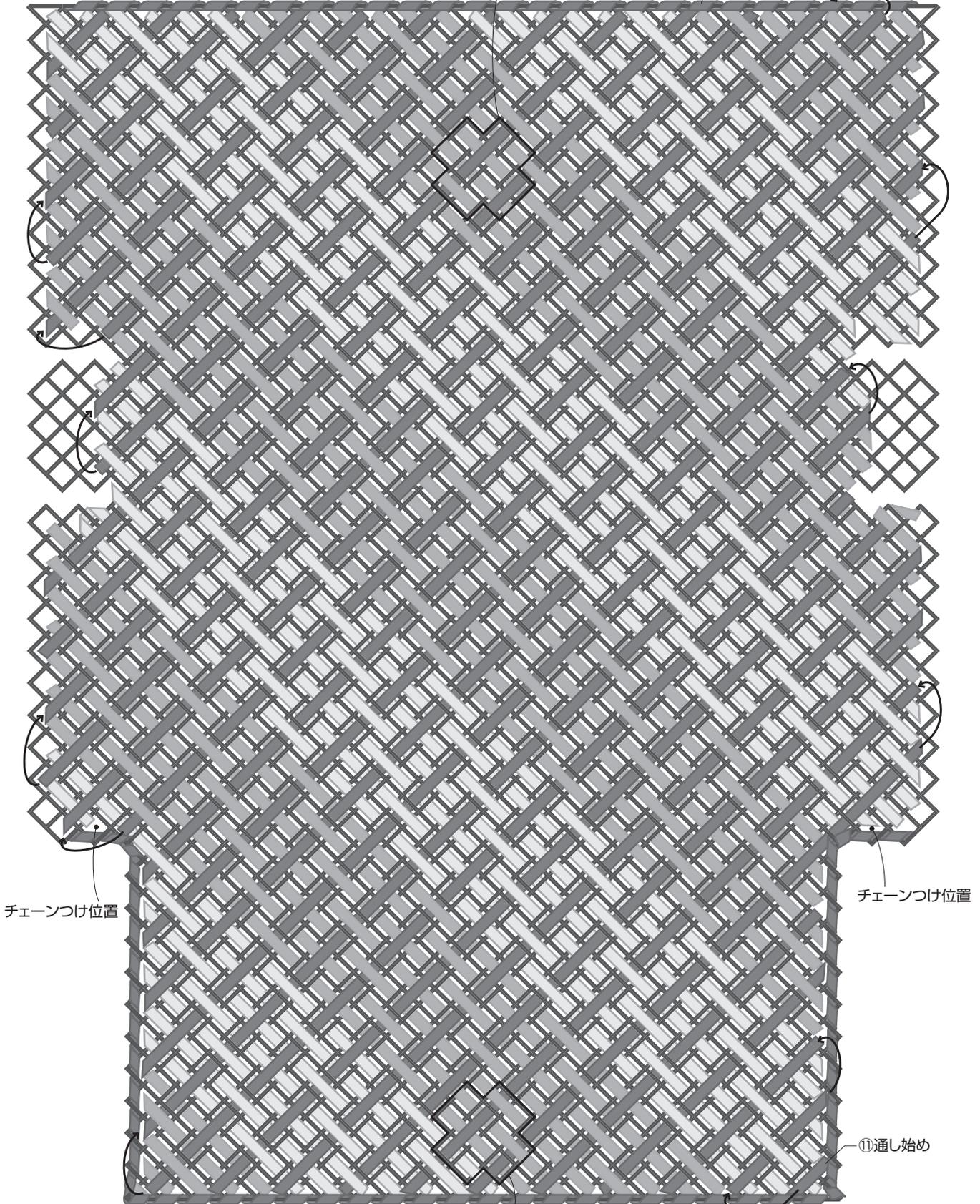
黒	①200cm×4本
	縁150cm×1本

テープ端の始末の
仕方は(6-1)参照

■ = 黒

縁
マチを組み立ててから
縁を巻きかかる(6-5参照)
150cm×1本
※裏に渡っている黒テープを一緒にかかる

マグネットホック(凹)・土台
つけ位置
(土台をはさんでつける)



チェーンつけ位置

チェーンつけ位置

①通し始め

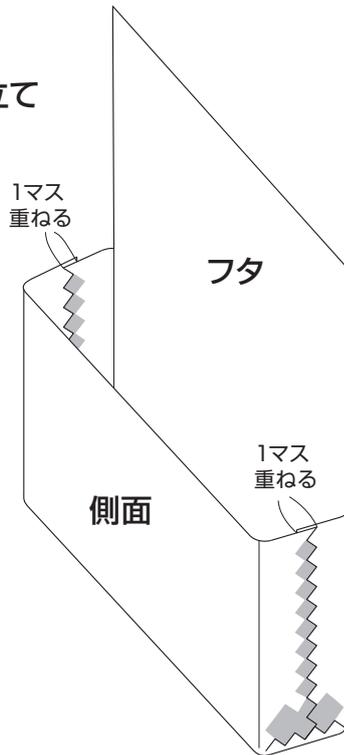
マグネットホック(凸)
つけ位置

3 マチを組み立てます

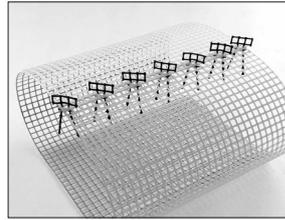
H167-210-218(6-5)

マチを組み立て、タックをよせます。

マチの組み立て

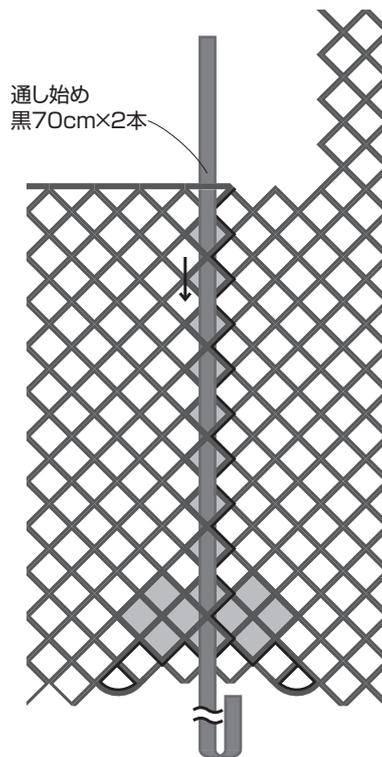
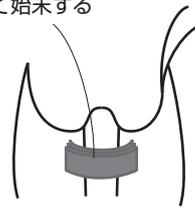


余ったネットで作れる
ネット固定パーツをご紹介!



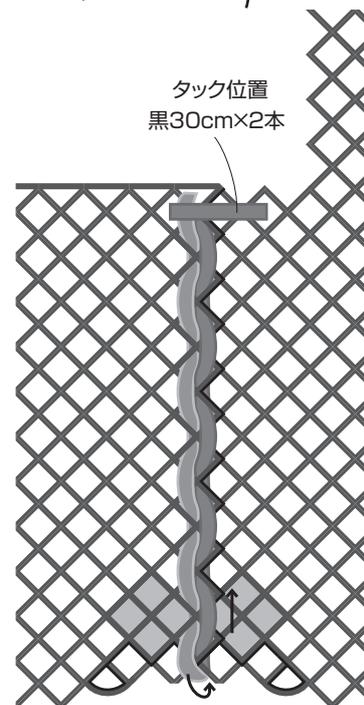
テープを3回通してタックをよせ、
裏側で固結びして始末する

◆ = ネット重なり部分



①すでに通っているテープを
さけながら1マスとばして通す

タック位置
黒30cm×2本



②端で折り返し、①でとばしたマスに通して
裏側で始末する
反対側も同様に組み立てる

4 仕上げます

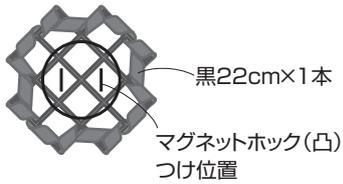
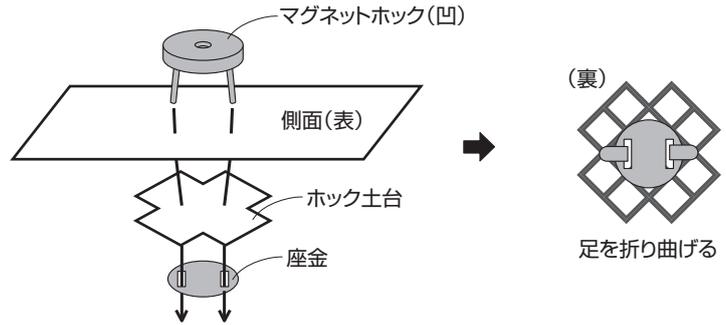
H167-210-218(6-6)

縁を巻きかがります(6-4参照)。
マグネットホック、チェーンをつけます。

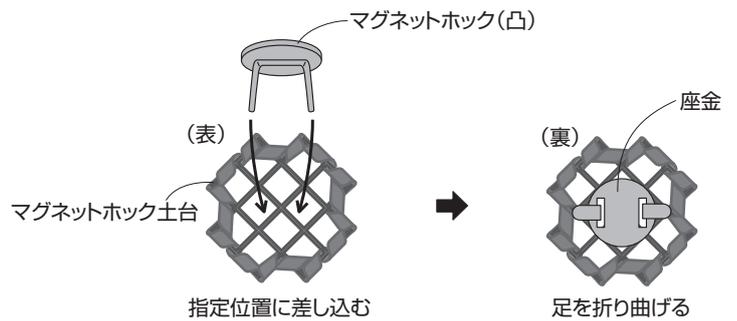
ホック土台(2枚)



マグネットホック(凹)のつけ方

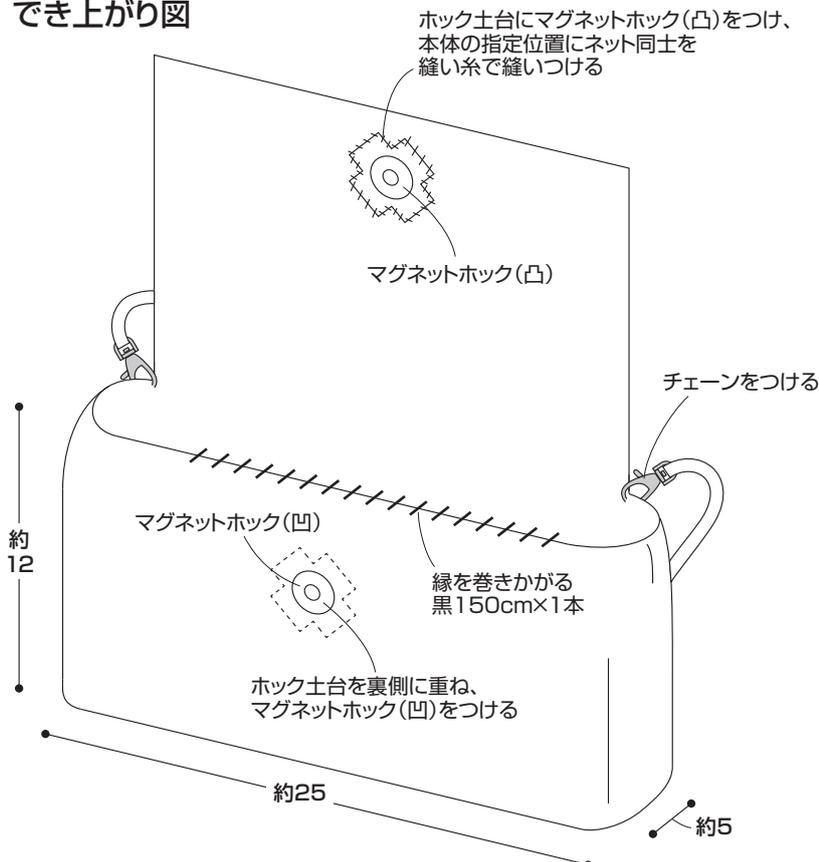


マグネットホック(凸)のつけ方



フタ側の土台は縁を巻きかがる
巻き終わりは1cm重ねて
両面テープで止め、余分はカットする

でき上がり図



チェーン 黒250cm×1本

